



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 集中治療室・島野奨大

【研究責任者】

聖路加国際病院 集中治療室 島野奨大

当院で集中治療室に入院された方を対象とした

集中治療後症候群に関する研究

1.研究の対象

2021年11月11日～2022年5月24日に当院で集中治療を受けられ、集中治療室（ICU）に4日以上滞在された方

2.研究の目的・方法

ICUに入院していた患者さんにおいては退室後に、身体障害、認知機能障害、精神障害が生じることがあります。これらの症状は集中治療後症候群（PICS）と呼ばれています。当院ではICUに4日以上入院し、退室された患者さんを対象にICU退室後訪問を行っております。本研究ではICUを退室された患者さんに行っている退室後訪問について調査することで集中治療後症候群とそのフォローアップの訪問の実態を明らかにすることを目的としております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》、PICS症状（ADL＜日常生活動作＞低下、不眠、せん妄、不安、食思不振）、ICU専属の管理栄養士、薬剤師が栄養や薬剤に関する介入の有無等